

6. モバークピックアップテスト Moberg pick up test 推奨グレート B

モバークによるピックアップテストでは、手の識別知覚を調べる検査法として紹介しているのみで、具体的な実施方法は報告していない¹⁾。ピックアップテストは、12個の一般的な金属製の小型アイテムを用いて実施する(50セントコイン、2ドルコイン、ナット、ワッシャー、安全ピンなど)。プラスチック製シート(60×30 cm)をテーブルの端から15 cmのところのところに配置され、中央には小容器を配置する。被検者は、一つずつ摘み上げ(端までスライドさせるなどは行わない)、12個を容器に入れた時間を測定する。測定値は、開眼の利き手より交互に開始し、3回繰り返し最短時間を採択する²⁾。ピックアップテストでは、信頼性が報告されている²⁾。修正ピックアップテストは、閉眼で物品を呼名する課題を加える。Jerosch-Heroldは、信頼性、妥当性³⁾、Rosénによって構成概念妥当性が報告されている⁴⁾。最近、透析患者の患者を対象とした調査において、腎機能と持久力、筋持久力、強さ、バランス、手の認識知覚についてそれぞれの検査し、歩行能力、大腿四頭筋の等尺性筋力、バランス、手の識別知覚は、腎機能の低下と関連していることが大規模調査が報告された⁵⁾。

引用文献

1. Moberg E. Objective methods for determining the functional value of sensibility in the hand. *J Bone Joint Surg Br* 40B: 454e476, 1958.
2. Ng CL, Ho DD, et al. The Moberg pickup test: results of testing with a standard protocol. *J Hand Ther* 12: 309-312, 1999.
3. Jerosch-Herold C. A study of the relative responsiveness of five sensibility tests for assessment of recovery after median nerve injury and repair. *J Hand Surg* 28: 255-260, 2003.
4. Rosén B. Recovery of sensory and motor function after nerve repair. A rationale for evaluation. *J Hand Ther* 9: 315-27, 1996.
5. Hellberg M, Höglund P, et al. Decline in measured glomerular filtration rate is associated with a decrease in endurance, strength, balance and fine motor skills. *Nephrology (Carlton)* 22: 513-519, 2017.